

平成27年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき （団体の住所又は所在地）伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者人数（単位：人）	
	指標の意味	講座・イベント＋貸館＋児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	144,000	通期の実績値 141,768人

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27（上期）	H27（通期）
	来館者数（人）		426,226	457,580	444,500	443,677	444,883	205,072
貸し室稼働率（%）		38	51	50	49	50	46	47
講座開催回数（回）		337	1,380	1,236	1,171	1,257	677	1,411
講座参加者数（人）		13,491	37,809	37,013	39,168	39,164	19,732	39,583

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度指定管理者の収支状況 〈単位:千円〉	計画（通期）		実績（通期）	
	〈収入の部〉		〈収入の部〉	
指定管理委託料		64,105	指定管理委託料	64,105
事業収入（講座料収入等）		8,579	事業収入（講座料収入等）	11,409
その他		50	その他	83
合計		72,734	合計	75,597
	〈支出の部〉		〈支出の部〉	
人件費		32,315	人件費	32,099
維持管理経費		31,825	維持管理経費	31,244
事業等経費		8,594	事業等経費	9,157
合計		72,734	合計	72,500
	〈収支差〉		〈収支差〉	
収入合計－支出合計		0	収入合計－支出合計	3,097

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入		10,140	9,633	9,112	9,585	8,928
（内、使用料収入）		9,379	8,878	8,317	8,857	8,112	－
市の支出		60,352	60,442	62,584	68,068	64,892	－
（内、指定管理委託料）		59,019	59,109	60,218	62,796	64,105	－
実質経費（歳出－歳入）		50,212	50,809	53,472	58,483	55,964	－

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	いずれの項目も「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、適切に対処している	A	協定書・仕様書に基づき適切に管理運営されており、利用者の満足度も良い。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	指定管理者としての業務を適切に処理するための人員を配置し、また各機関が実施する研修や職場内研修を積極的に実施し、職員の資質向上に努めている	A	適切な施設運営にあたって、職員を適正に配置している。研修を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	消防法に定められた避難訓練を行うとともに、緊急時対応マニュアルを作成し、危機管理意識の向上に努めている	B	緊急連絡体制、マニュアルを作成し、避難訓練を適切に行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	条例、規則等法令を遵守するとともに、窓口対応に十分配慮し、常に利用者サービスの向上に努めている。	B	苦情・トラブルに、適正、迅速に対応し、職員間の情報共有しサービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	常に創意工夫し、新規講座も取り入れるようにしている。	A	利用者の増に向けて常に企画立案に努め、多様な事情を展開している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ、広報等により情報提供を積極的に行っている	B	法令を順守するとともに、広報紙・チラシにて積極的に情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している	B	複数の担当者によるチェック体制を確立し、適正な処理を行っている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用者数による目標値は達成されていないが、利用者増に向けて常に企画立案に努め、各種講座・事業の開催に創意工夫がなされている。施設の設置目的と市の施策を踏まえた効果的・効率的な管理運営を行っている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年3月2日 ～ 平成28年3月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか 「はい」94%	今後も良好な施設管理に努めます
回答者数	さららホール窓口職員の接遇態度はいかがですか 「大変良い」43%「良い」50%	今後も利用者の皆様に喜んで頂けるよう接遇向上に努めます
148	施設全般で満足していますか 「大変満足」54%「やや満足」33%	今後も利用者の方に満足して頂くよう努めます

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置